



積雪期の牛舎内外の作業安全について

冬期間は、積雪に伴い屋外での作業が増えます。

また、牛舎内も結露により滑りやすくなるため、冬の安全対策を徹底して事故に気をつけましょう。

1 屋外での作業安全

天気予報等の情報を収集し、次の点において対策をしましょう。

(1) 屋根の雪おろし

- ・作業は必ず複数人で行う。やむを得ず一人で作業する場合は、家族などに伝えてから行う。
- ・作業する時は、必ず携帯電話を持ち、連絡がとれるようにする。
- ・滑りにくい靴、ヘルメットと命綱の装着など、作業安全の装備を徹底する。
- ・雪おろしの際は、屋根の下への立ち入り制限を行い、人がいないかを確認する。

(2) 機械除雪作業

- ・子どもや他の作業員、車両等、周囲に十分注意する。
- ・機械トラブル時は、必ずエンジンを停止させてから確認する。

2 牛舎内での作業安全

冬期間は、牛舎内外の温度差が大きいため結露が起こりやすく、牛舎通路は滑りやすくなるので注意しましょう。

牛舎内の結露対策

- ・水道凍結に気をつけながら、インバーター付きの換気扇をゆっくり回す、天気の良い日中は扉や窓を開けるなど、できる範囲で換気を行う。
- ・通路が結露などで濡れている場合は、ゼオライトなど滑り止め効果があるものを使用する。

■お問い合わせ

宗谷農業改良普及センター宗谷北部支所 TEL. 0162-82-2119



普及センターHP